

平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 タカトリ
 コード番号 6338 URL <http://www.takatori-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高鳥 王昌
 (氏名) 大西 正純

TEL 0744-24-8580

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第1四半期の業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	1,396	35.7	△96	—	△86	—	△57	—
23年9月期第1四半期	1,029	23.6	△143	—	△141	—	△113	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	△10.50	—
23年9月期第1四半期	△20.81	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	9,229	—	5,523	—	59.8	—
23年9月期	10,488	—	5,668	—	54.0	—

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 5,523百万円 23年9月期 5,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	7.00	—	16.00	23.00
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	12.7	247	31.5	264	19.8	158	—	29.01
通期	7,586	△11.0	469	△31.3	532	△31.4	319	△30.2	58.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年9月期1Q	5,491,490 株	23年9月期	5,491,490 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年9月期1Q	30,926 株	23年9月期	30,926 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期1Q	5,460,564 株	23年9月期1Q	5,460,740 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における世界経済は、中国・インドをはじめとした新興国において内需を中心とする穏やかな景気の拡大が続いている一方で、欧米諸国においては財政・金融問題により景気低迷が進行しております。また、国内経済においては、東日本大震災からの復旧とともに企業の生産活動や個人消費の回復の兆しが見え始めていたものの、欧米諸国の景気減速に伴う急激な円高による市場の停滞懸念が続いており、市況は依然不透明な状況で推移しております。

このような経済環境の中、当社が関わる電子部品業界においては、パソコンや薄型テレビ等の市場において需要が停滞する中、スマートフォン(高性能携帯電話)やタブレット端末等の新しいアプリケーションが継続的に需要があり安定化していること、また、LED関連製品の市場においては、サファイア基盤関係の設備投資が引き続き行われていることから堅調に推移いたしました。

このような状況の中、電子機器事業は堅調に推移し、繊維機器事業は低調に推移いたしました。

損益面につきましては、固定費及び製造コスト等の削減に努めてまいりましたが、積極的に営業展開を図った結果、広告宣伝費及び販売手数料などの販売促進費、また、研究開発費等が増加いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は13億96百万円(前年同四半期比35.7%増)、営業損失は96百万円(前年同四半期比32.4%減)、経常損失は86百万円(前年同四半期比38.4%減)、四半期純損失は57百万円(前年同四半期比49.5%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

【電子機器事業】

液晶製造機器では、スマートフォン(高性能携帯電話)やタブレット端末が依然として世界的にシェアを拡大しており、キーパーツである小型液晶パネルの安定した需要が継続しております。この流れを受け、海外の大手液晶メーカーから小型液晶パネル用高速偏光板貼り付け機及びその周辺機器のリポートオーダーを獲得したことが寄与し、販売額は増加いたしました。

半導体製造機器では、スマートフォン(高性能携帯電話)やタブレット端末の世界的な流行の流れを受け、通信用チップ等の電子デバイスの需要が堅調に推移いたしました。また、省エネ化の普及により、LED照明の市場が拡大を続けてまいりました。

このような状況の中、国内外の電子デバイスメーカーに加え、国内LEDメーカーへの装置販売があったことにより販売額は増加いたしました。

MWS(マルチワイヤーソー)では、主に中国・韓国等において、LED関連製品のサファイア市場における過熱した設備投資から一服感が出てきているものの、依然として需要は底堅く受注は堅調に推移しており、市況は安定化傾向を見せております。また、太陽電池向けマルチワイヤーソーにつきましては、受注客先での機械評価や生産が引き続き行われており、今後の更なる販売を期待する状況となりました。

このような状況の中、販売額は増加いたしました。

その結果、売上高は13億26百万円(前年同四半期比36.6%増)となりました。

【繊維機器事業】

アパレル業界においては、継続している経済不況と東日本大震災の影響を受け、設備の更新・増設が先送りされる傾向が依然として続いており、全体的に厳しい環境であります。

このような状況の中、一部の海外のユーザーで受注は得られたものの、販売額は若干の増加に留まりました。

その結果、売上高は69百万円(前年同四半期比20.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における「資産合計」は、現金預金及び売上債権等の減少により、前期末に比べ12億59百万円減少し92億29百万円となりました。

また「負債合計」は、買掛金の減少及び銀行からの借入金を返済したこと等により、前期末に比べ11億13百万円減少し37億6百万円となりました。「純資産合計」は、前期末に比べ1億45百万円減少し55億23百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成23年11月11日に発表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,490,874	2,071,472
受取手形及び売掛金	1,673,707	1,009,187
製品	621,735	852,965
仕掛品	2,243,393	2,051,183
原材料及び貯蔵品	214,244	174,728
その他	552,583	389,930
流動資産合計	7,796,539	6,549,468
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	783,790	770,768
その他(純額)	957,392	985,985
有形固定資産合計	1,741,183	1,756,754
無形固定資産		
投資その他の資産		
関係会社株式	842,400	842,400
その他	85,724	60,068
投資その他の資産合計	928,125	902,469
固定資産合計	2,692,256	2,680,089
資産合計	10,488,796	9,229,557
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,319,217	1,753,261
短期借入金	231,250	212,500
1年内返済予定の長期借入金	176,052	176,052
未払法人税等	359,146	1,786
賞与引当金	366,435	60,620
役員賞与引当金	39,190	—
その他	773,614	994,957
流動負債合計	4,264,906	3,199,178
固定負債		
長期借入金	362,567	318,554
役員退職慰労引当金	75,541	76,609
資産除去債務	21,773	21,885
その他	95,144	90,062
固定負債合計	555,027	507,111
負債合計	4,819,933	3,706,290

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	3,365,664	3,220,950
自己株式	△17,255	△17,255
株主資本合計	5,663,960	5,519,246
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,902	4,020
評価・換算差額等合計	4,902	4,020
純資産合計	5,668,862	5,523,267
負債純資産合計	10,488,796	9,229,557

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,029,009	1,396,085
売上原価	840,295	1,075,881
売上総利益	188,714	320,203
販売費及び一般管理費	332,178	417,133
営業損失(△)	△143,463	△96,929
営業外収益		
受取利息	2,315	1,261
受取賃貸料	2,536	2,671
権利金収入	—	5,000
その他	1,892	3,028
営業外収益合計	6,744	11,962
営業外費用		
支払利息	1,040	1,128
租税公課	514	498
為替差損	2,332	—
その他	475	356
営業外費用合計	4,363	1,983
経常損失(△)	△141,082	△86,951
特別利益		
投資有価証券売却益	—	899
特別利益合計	—	899
特別損失		
固定資産除却損	9,307	—
投資有価証券評価損	—	1,247
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,112	—
特別損失合計	26,420	1,247
税引前四半期純損失(△)	△167,502	△87,299
法人税、住民税及び事業税	856	823
法人税等調整額	△54,701	△30,778
法人税等合計	△53,844	△29,955
四半期純損失(△)	△113,658	△57,344

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

セグメントの名称	前四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)		前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	1,534,586	95.6	1,601,126	93.8	8,488,802	96.6
繊維機器事業	71,089	4.4	105,717	6.2	299,911	3.4
合計	1,605,676	100.0	1,706,843	100.0	8,788,714	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

セグメントの名称	前四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)		前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
電子機器事業	3,009,712	5,442,295	1,539,881	3,584,947	8,192,370	3,371,634
繊維機器事業	73,816	61,668	109,780	113,130	327,036	72,867
合計	3,083,529	5,503,964	1,649,661	3,698,077	8,519,406	3,444,501

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

セグメントの名称	前四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)		前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	971,119	94.4	1,326,568	95.0	8,224,438	96.5
繊維機器事業	57,889	5.6	69,517	5.0	299,911	3.5
合計	1,029,009	100.0	1,396,085	100.0	8,524,350	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、()内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当四半期 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)		前事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
アジア・オセアニア	595,869	97.3	851,152	87.9	5,654,000	90.7
北米	10,959	1.8	72,646	7.5	473,059	7.6
欧州	5,203	0.9	44,283	4.6	102,158	1.6
その他の地域	200	0.0	—	—	6,845	0.1
合計	612,232 (59.5%)	100.0	968,082 (69.3%)	100.0	6,236,063 (73.2%)	100.0